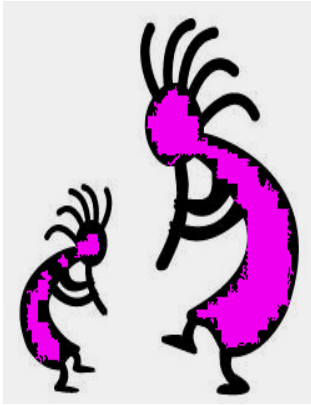




医院だより

令和4年8月(229)

秋山医院

藤岡市小林748-8

☎0274-22-8315



八月 別名 **葉月(はづき)**、建西月(けんゆうげつ)、仲秋(ちゅうしゅう)

葉月の語源は様々ある。子供のころは、木々の葉の色が黒々とした緑濃き季節として「葉の月」と名付けたかと思っていたが、陰暦八月は新暦では九月上旬から十月上旬の候であることを考えれば、「奥儀抄」に「木の葉のもみぢて落つるゆゑに葉落ち月といふを誤れり」、また「至宝抄」に「初月と書く。また(中略)初来(はつき)といふ。雁の初めて来るころなり」で「初雁月」、また稲穂が実ってくるころであるから「穂張り月」の転とする説もあるという。

おみなへし

目次

- 1 八月の異称、お知らせ(診療体制の変更)
- 2 八月の花、八月の言葉、八月の暦
- 3 かかりつけ医について、お知らせ、発熱受診・相談センター(群馬・埼玉)
- 4 健康テレフォン、コロナワクチンについて
- 5 日野原先生語録、大岡 信「折々のうた」
- 9 けんこう(153)
- 院長のひとりごと(199)

8月1日(月)から診療体制を変更!

受付時間	月	火	水	木	金	土	日祝
8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	×
15:00~17:30	○	△	△	×	△	×	×

○…通常の診療を行います(月~土の午前と。月の午後)
 △…通常の診療は行わず内視鏡(予約のみ)・往診
 内視鏡は人数により朝8:00から施行することもあります
 ※発熱外来は 12時~13時となります

『八月の花』

向日葵(ひまわり)、朝顔、百日紅(さるすべり)、カンナ、白粉花(おしろいばな)、大松宵草(おおまつよいぐさ)、下野草(しもつけそう)、鷺草(ぎそう)、柳蘭(やなぎらん)、露草(つゆくさ)、百日草(ひやくにちそう)、小鬼百合(こおにゆり)、夕菅(ゆうすげ)、駒草(こまくさ)、野甘草(のかんそう)、山百合(やまゆり)

『八月の言葉』

つまり、あなた方には、キリストを信じることでだけでなく、キリストのために苦しむことも、恵として与えられているのです。

(フィリピの信徒への手紙第一章二九節)

艱難はこれを受けるときには決して喜ばしいものではない。けれどもその忍耐の実を結んでから、高い信仰を私たちに供するようになつて、私たちは艱難をわが兄弟、わが姉妹とよぶようになる。神の作られたもので実は艱難に勝るものはないだろう。それは他のものは私たちに示すのに神の力と智慧とをもつて行うが、艱難は私たちを導いて直接神の心に至らせるからである。

内村鑑三 二〇一一年七月十一日

『八月の暦』

一日	八朔、水の日
二日	青森ねぶた祭、 上島鬼貫忌
	なんと今日の暑さはと石の塵を吹く そよりもせいで秋まつことかいの 冬はまた夏がましじやといひにけり
五日	山形花笠祭り、新潟祭り
六日	広島平和記念日、仙台七夕、東 京佃祭
七日	立秋、鼻の日
九日	長崎原爆記念日
十日	西鶴忌 辞世、人間五十年の究り、それさへ 我にはあまりたるに、ましてや 浮世の月見過しにけり末二年
十一日	山の日、高知よきこい祭り
十二日	徳島阿波踊り
十五日	月遅れ盆、終戦記念日
十八日	伝教大師誕生会
二十日	鎌倉宮祭
二十三日	一遍聖人忌 処暑 暑さもようやくおさまり、 朝夕は 初秋の気配が漂います。
二十六日	富士吉田火祭り
三十日	マッカーサー来日(一九四五年)

参考 令和4年神宮館運勢暦(神宮館)

暮らしの歳時記365日『今日は何の日か?』(講談社)

『かかりつけ医』

当院では、日本医師会に認定された日医かかりつけ医機能研修制度の「かかりつけ医」が診療にあたります

「かかりつけ医」とは(定義)

「なんでも相談できる上、最新の医療情報を熟知して、必要な時には専門医、専門医療機関を紹介でき、身近で頼りになる地域医療、保健、福祉を担う総合的な能力を有する医師。」

以下省略(2000/7に詳細)



お知らせ

一、六月から各種検診事業が始まっています。ご利用ください。

二、保険証の提示について

月の最初の受診時には、受付に保険証をご提示ください。

三、診療案内

- 一般外来診療・往診・在宅医療
- 禁煙外来
- 骨粗鬆症の検査・治療
- ピロリ菌の検査と治療
- CT、MRI、PETの予約
- 胃カメラ（施行しています）・大腸カメラ（現在は休止）
- 肺炎球菌・带状疱疹ワクチン
- 発熱対応 継続中

四、当番医 八月七日（日）九時から十八時

五、外来の予約診療の一時休止について

現在は諸事情のため、外来予約制は休止しております。ただし、体調が優れない方はお気軽に受付まで声をおかけください。

六、発熱外来 現在も継続しています

一般の慢性疾患で通院されている患者さんと動線を分けて診療することが必要なため以下のように診療します。

・ 発熱・風邪症状がある方はまずお電話して下さい。その後、ご案内いたします。

病院の電話 0274-22-8315

8月から発熱外来は十二時～十三時までとなります。



マルバダケブキ

群馬県受診・相談センター（24時間対応）	0570-082-820
前橋市受診・相談センター（午前8時30分～午後9時）	027-220-1151
高崎市受診・相談センター （平日 午前8時半～午後5時15分） 前橋・高崎とも時間外は県のセンターへ	受診相談 027-381-6112 一般相談 027-381-6112
埼玉県新型コロナウイルス感染 県民サポートセンター（24時間受付）	0570-783-770
ぐんまコロナワクチンダイヤル（副反応などの相談）無休、 24時間、20か国語	0570-783-910

次の機関でも受診についての相談ができます。

七、群馬県保険医協会二十四時間健康テレホン

電話〇二七―二三四―四九七〇

<http://www.rajin.com/kenko/>

月	とんぷく薬
火	高齢者のむし歯
水	フッ素について
木	漢方の出番
金	繰り返す痛風
土日	昼間の歯ぎしり

八、第4回目のコロナ感染予防ワクチンについて

町村の広報を参考にしてください。

(以下広報ふじおか7:15号)

ワクチン4回目接種 60歳以上の人・基礎疾

患のある人の4回目接種が開始されます。

市ワクチンに関する相談は市の『コロナワクチンコ

ールセンター』で受け付けています。

電話 027・212・4722

接種回数	対 象	使用できるワクチン	対象年齢	接種間隔（前回からの）
1・2 回目	5 歳以上	ファイザー	1 2 歳以上	3 週間
		ファイザー（小児用）	5－1 1 歳	3 週間
		武田/モデルナ	1 2 歳以上	4 週間
		武田/（ノババックス）	1 8 歳以上	3 週間
3 回目	12 歳以上	ファイザー	1 2 歳以上	5 か月以上
		武田/モデルナ	1 8 歳以上	5 か月以上
		武田/（ノババックス）	1 8 歳以上	6 か月以上
4 回目	① 6 0 歳以上 ② 1 8 - 5 9 歳で基 礎疾患ある人（*）	ファイザー	1 8 歳以上	5 か月以上

参考 厚生労働省によりますと、4 回目接種の対

象となる**基礎疾患**などは以下のとおりで
す。

（*）**基礎疾患**について

- ▽慢性の呼吸器の病気
- ▽高血圧など慢性の心臓病
- ▽慢性の腎臓病
- ▽肝硬変など慢性の肝臓病
- ▽インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病またはほか
の病気を併発している糖尿病
- ▽鉄欠乏性貧血を除く血液の病気
- ▽がんなど免疫の機能が低下する病気
- ▽ステロイドなど免疫の機能を低下させる治療を
受けている人
- ▽免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
- ▽神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が
衰えて呼吸障害などになった人
- ▽染色体異常
- ▽重度の身体と知的の障害が重複した状態の重
症心身障害
- ▽睡眠時無呼吸症候群
- ▽重い精神疾患
- です。また、
- ▽肥満の程度を示す「BMI」が30以上の人も重症
化リスクが高いとして対象になります。

このほか、医師が重症化リスクが高いと判断した人も対象になるとしています。

イトトンボ



「新老人の会」

私は八十五歳のとき、「まもなく90歳になるから何か新しいことを始めたい」「い」と思い、それから5年間考え、90歳を迎えた2000年に「日本では75歳以上の人を『後期高齢者』と言って、どうしようもない高齢者のように言っているが、あの嫌な言葉はやめてしまおう」と

「新老人の会」を立ち上げた。
アメリカでは高齢者を尊敬して

the elderly と呼ぶ。私は
association of the elderly

として、「新老人の会」を作り、75歳以上を「シニア会員」、60歳〜74歳を「ジュニア会員」、「60歳未満を「サポート会員」として世代を超えた運動を起こした。
「新老人の会」には三つのスローガンがある。

- ① 愛し愛されること
- ② やったことのないことを勇氣をもって
- 「創(はじ)めること」
- ③ 耐えること

2011年3月11日の東日本大震災のような災害で大変な目に遭い困っている人を、誰かが助けなくてはならない。私たちは何かの事件や病気に堪えるということを経験すると、「私は耐えた」ということで、今度は3・11の被災者が耐えるために傍で手助けをしようと考えてる。「耐える経験」の無い人はそういうことができない。

日野原重明著「だから医学は面白い」より

改札は鉄がよけれ花野行(かう)

『雪間』(平5)所収。「花野行」は秋の田園への小旅行。親しい人々と花野めぐりに出かけようという時には、開札口でもいちいち鉄の音が聞きたいものだ。不愛想な自動改札ではなく、という気分である。こういうささやかな気分は、いわば小さなせいたくである。それが知らぬ間にだんだん押しつぶされてゆくことへの抵抗感が、これを作らせている。「スキー列車に乗合わせたるふしあわせ」とも。

大岡 信著『新折々のうた』二 岩波新書

けんこう (百五十二)

新型コロナウイルス肺炎(感染症)(19)
はじめに

2019年12月31日、中国湖北省武漢市に端を発した新型コロナウイルス感染症は、数か月で世界各地広がり、3年目になりました。

これまでの経過をたどってみます。

1. 流行は2020年1月に始まり
ました。
2. これまで6度にわたる感染拡大
の波を経験した。2022年7月
現在、第7波を迎えて新規感染者
数が著しく増加しています。
3. 未知の感染症で防止策・治療薬
も分からなかった第1波は医療現
場にとつては非常に厳しい時期で
あった。
4. 感染予防に関する国内外の知見
の蓄積と治療薬の増加で対応の仕
方が分かってきたが、第3波で痛
感したのが病床逼迫（ひっぱく）
の問題だった。治療方法が確立さ
れつつあった状態においても、患
者に医療が届かない事態になり、
特に昨年6月以降の第5波下の東
京では自宅療養中に亡くなる人が
相次いだ。
5. 2021年、8月のピーク時に
は、1日当たりの都内の感染者が
5000人を超え、自宅療養者は
最大時で2万五千人、入院先など
の療養先が決まらない患者も1万

- 人を超えた。制御不能な状況にあ
り、災害レベルで感染が猛威を振る
う非常事態に陥った。幸い国民のワ
クチン接種率の向上とともに感染者
数は激減した。
6. 一方、病床数の逼迫で他疾患の患
者も重症化してから病院に運ばれて
来ることになったため、治療期間が
長くなり、さらに新たな患者の受け
入れが困難となる悪循環に陥ったが
これからも同じ問題が残ることが示
唆された。
7. 国は、第6波に備え、コロナ病床
を増やすことを考えていた。202
1年11月下旬に南アフリカでオミ
クロン株が新たに出現し、瞬く間に
世界中に広がり、コロナワクチンの
3回目が行中だが接種率も低く、
感染者数は激増した。
8. 3月下旬からはオミクロン株の変
異BA.2ステルスオミクロンの発生が
オランダを中心に激増し、第7波襲
来が懸念されていた。とくに7月以
降オミクロン株のBA.5系統患者数が
より増加しやすいこと、免疫逃避が
懸念されることから、BA.5への置き

換わりは夏休みによる接触機会の増
加と相まって、新規感染者の急速な
増加の継続が懸念されています。現
在、4回目のコロナワクチン接種が
進められています。勢いが止めら
れるでしょうか。

1 世界と日本、群馬県の

感染者数(死者数) (8月4日)

報道機関により数字の異動あります。

世界 5億7944万9545人

(640万5470人)

日本 1312万9678人

(3万2846人)

群馬県 14万0255人

(352人)

2. 個人でやる予防

個人でやるべきことはたくさんあります。

A 3密(密集、密接、密閉)機会回避を

基本に、**手洗い、睡眠、栄養、運動**など
個人でできる対応をとることが大切です。

B ワクチン

(お問い合わせ先(個別・集団接種とも))

1 健康福祉部 健康づくり課 新型コロナ
ウイルスワクチン接種係

TEL: 027-422-1211(代表)

2 藤岡市コロナワクチン相談コールセン

ター TEL: 027-212-0266

3 副反応などワクチンの専門的な相談先

ぐんまコロナワクチンダイヤル

0570-783-910

土日・祝日を含め24時間、20か国語で対応

3. 医院としての対応の現状

① 2020年9月から再開された胃癌検診
では内視鏡検査中の感染防止対策に沿
って対応している。

② 一般患者さんとの動線が重ならない対策

例

① 発熱者は院内に入らない

② 診察は院外で、主に乗用車内での
診療(問診、検体採取、薬剤・処
方箋の発行)となります。かかり
つけの患者さんには、電話での診
察・処方箋発行もあります。

③ 屋外でのテントの用意(診察・検
査までの待機用)



おみなへし

* 患者様を送迎してくださる方にお願
いします。患者様を連れてきてくだ
さった方は、検査・治療の方針が立つ
まで、車で待機してください。

発熱のある方は院内には原則として入
れません。冬夏季には外で長時間待つ
わけにはいきませんので、時間がかか
る場合はタクシーで一旦お帰り頂き家
で待っていただきます。

④ 軽い発熱、風邪症状の方は、1、
2日間、家で過ごし、軽快しな
い、または症状が強くなるよう
であれば来院していただきます。

【参 考】

日本感染症学会など4学会の声明 (8/2)

65歳未満で持病がなく、軽症の場合
は慌てて受診する必要はないので、本
当に必要な人が医療につながることで
できるように協力して欲しいとして、
受診の目安を示した。

○ 軽症で、若く持病がなければ、慌て
て受診する必要はない

○ 症状が重い場合、37.5以上の発
熱が4日続くとき、高齢者、持病が
ある人、妊婦らは早めにかかりつけ

医に相談

○顔色が明らかに悪い、息苦しい
場合などは119番に電話

○救急車を呼ぶか迷ったら、かかりつけ医や#7119などの窓口に相談

⑤ 来院前に必ず医院に電話をして、指示を受けていただきます。

⑥ 家か車内で待機していただきます

⑦ 可能な限り携帯電話を携行して下さい。携行できない場合は玄関扉の左側手前にあるインターホンをご利用いただき指示をお待ち下さい。

⑧ その他

4. 新型コロナウイルス感染症について(整理)

(1) 症状

37.5℃程度の発熱や呼吸器症状が1週間前後続くこと、強いだるさ(倦怠感)、のどの痛み、筋肉痛、嗅覚・味覚障害など。下痢、鼻水など軽い風邪症状のみの場合もあります。

(2) 重症化しやすい人

高齢者や基礎疾患がある人など

基礎疾患・・・高血圧、糖尿病、喘息、

肥満、心筋梗塞、心不全、腎臓病など

(3) 自分でやれること

① 3密(密集、密接、密閉)を避ける

② 栄養 感染に対する防御として重要

③ 運動 免疫力向上

(4) 発熱やせきなど比較的軽い風邪の症状が続く人は次のように。

① かかりつけ医に連絡して指示を受ける方法

イ. 自宅待機の指示

(症状が軽く解熱剤で対処できるとき)

ロ. 時間を指定し来院し、車内で待機していただく場合

② かかりつけ医がいない場合

(一般的な相談の場合)

(前記、3ページ、六参照)

5. 医療機関に入る前に

・37℃以上の発熱がある方は基本的には院外対応。

・咳、くしゃみ、のどの痛みなど風邪症状のある方も、同じ対応です。

○ 院内に入る前に、電話で医院受付に連絡してください。

○ 携帯電話をお持ちでない方は、玄関にあるインターホンで連絡してください

○ 医療機関に入る際にはマスクを着用するほか、手洗いや咳エチケット(咳やくしゃみをする際に、マスクやティッシュ、ハンカチ、肘を使って、口や鼻をおさえること)の徹底をお願いします。

カマキリ



6. 新型コロナウイルスの検査について

	積極的疫学調査重点化対象 ①同居家族 ②医療機関 ③高齢者施設、障害児者施設 ④保健所長が必要と認める施設	積極的疫学調査重点化対象外 左記①②③④以外
有症状者	検査する	原則として検査する
無症状者	次の方を検査する ・65歳以上 ・重症化リスクのある人 ・保健所長が必要と認める人	原則として検査しない ・当初無症状であっても、症状が出たときは検査

院長のひとりごと(百九十九)

はしご)

◇長い梯子があった。2階建ての屋根までも届くような長い梯子を使って、家根の一部を修理しようと父が兄たちと家の裏から運んできた。

◆私が小学校低学年の頃のこと、体も手足も細かったわたしは、その周りではしやぎまわっていた。屋根の廂は下から見るとすぐその感じがして、調子に乗って、あるいは父や兄に囃(はや)されて私はするするとはしごを昇って行った。

◇屋根の廂の高さまで上り詰めると、さてどう梯子から屋根に移ったらよいかが分からない、手で掴まる場所がないからたよりないのである。下を見たら、皆が丸い顔で上を見ている、こんなに高いところまで登ったとは知らなかった。怖さに泣いたか、緊張で固まったか、まったく身動きできなくなってしまった。何も見えない、聞こえない、長い長い一瞬間。

◆体がふわーっと宙に浮いた。アッと思ったら足が梯子から離れた。私のからだは軽々と父の腕に抱え込まれ、父は悠々と地上に戻ってきた。

◇六十年以上も前の感覚を今も感じる事ができる。からかいながらもほっとした兄たちの歓声、母のおどおど、父のまなざし。

◆聞けば、その父も子供のころ屋根の廂につかまって「ちゃちゃーちゃちゃー(母ちゃん、母ちゃん)」と泣き叫んでいたことがあったと、村のお年寄りから聞いたことがあった。自分はその時の父のように、頼もしい父でありえたのだろうか？

木槿



木槿(むくげ)



かせていたことを母に語ったことがあったという。わたしは、一人一人の注射をするたびに、外の景色を見てはそんなことを想い出していた。

◇そういえば、コロナの予防注射が始まったのは1年前だった。むくげの葉が出て、蕾が膨らみ、赤みを帯び、開花する。それから枯れ落ちるまで、もう3回もワクチン注射があった。花から次の花まで見たので一年間経ったことに気が付いたわけだ。今回は4回目である。十月には5回目があるという。

◆得体のしれない疫病の発生、欧米での高い死亡数、防御法もまだわからないなかで、今度こそ人類が減びてしまうのか、と新しい病気に、注射を受けに来た人たちも緊張してご自分の順番を待ってる。ワクチン陰謀説も拡がったりして、心配に拍車をかけた時期だった。

◇私も緊張を感じて、窓に向かって深呼吸をすると、思いのほかに気持ち楽になった。

◆コロナワクチンで大いに落胆したことは、日本の薬剤会社が、国民の期待を果たせずに、なかなか日本産のワクチンを作り出せなかったことである。

学問を軽視して経済を優先したことのしつぱい返しかと考えてみた。こんなに何もできない国だったのか、という言葉が診察中多くの患者さんの口から洩れ聞こえてきた。

◇木槿の花との再会に、1年経ったという感慨はあるが、疫病は終息どころかさらに勢いをつけて世界中にまん延しているので、心配からいつになったら解放されるのかという思いの方が強い。

◆しかし、1年目のようにただただ怖がっているだけではなく、『三密を避ける』をはじめとして、手洗い、不要不急の外出を避けるなど感染に対する基本的予防が極めて重要なことが経験からわかってきたことは一つの安心材料である。

◇そのような中、2月23日、ロシア軍によるウクライナ侵攻が始まり、世界にも核兵器保持を誇示して周囲の隣国に覇権を窺う国が出てきて人類に更なる悲劇を作り出そうとしているなど、世界が一つになって新型コロナと戦っている時になぜこんな戦争を起こすのかと情けなかった。台風、豪雨などの災害までも人間の世界を映すかのようにヒステリックな荒れ様である。

◇診察室のまどから外を見ると青空と木槿の葉の緑、ピンク色の花が鮮やかである。普段は見過ぎていたが、新型コロナの予防注射をひとりに打つたびに、手を洗い、水をふきとりながら外を眺めていると、現実と違った世界が広がっていることに気が付く。重苦しい気分がすっと軽くなっていく。

◆かつて、母の友人のお兄さんが外科を開業していて、大変なことがあると窓の外を眺めて深呼吸をして気を落ち着

◆聖書に書かれているように世界が生まれたとすれば、創造主は人類の愚かさをまたもや悲しまれるだろう。

◇来年の春ふたたびムクゲの花は咲くだろうが、コロナの終息は見られるかしらん、世界の不穏はどうなっているか。

花に尋ねても花は答えまい。

花が問うているのかもしれない、そういうおまえたちの気持ちは確固としているのかと。

